Ⅰ７．地域資源保全管理構想の策定

活動組織は、毎年度実施する「地域資源の適切な保全管理のための推進活動」に基づき、目指すべき保全管理の姿、それに向けて取り組むべき活動などを、活動期間中に「地域資源保全管理構想」としてとりまとめ、市町村に提出します。

地域資源保全管理構想の記入方法

別記Ⅰ－４ 様式

○○○○地区 地域資源保全管理構想
（**令和○年○月**作成）

１．地域で保全管理していく農用地及び施設
（１）農用地
農用地面積　**9,276ａ（田 8,873ａ、畑 403ａ）**
農用地の範囲　**別添図面のとおり**

（２）水路、農道、ため池
水路　**39.3ｋｍ（開水路）**
農道　**23.4ｋｍ**
ため池　**４箇所**
施設の位置　**別添図面のとおり**

（３）その他施設等
給排水施設　**120箇所**
鳥獣害防護柵　**5.0ｋｍ**
施設の位置　**別添図面のとおり**

保全管理する農用地、施設の範囲、数量、位置を記入します。

「その他施設等」は、鳥獣害防護柵、防風林など、地域で保全管理する施設を記入します。
該当する施設がない場合、項目を削除します。

２．地域の共同活動で行う保全管理活動
（１）農用地について行う活動
＜例＞・遊休農用地等の発生状況の把握
・遊休農用地発生防止のための保全管理
・畦畔、農用地法面等の草刈り

（２）水路、農道、ため池について行う活動
① 水路
＜例＞・水路内の泥の堆積状況の確認
・水路及び附帯施設（ポンプ場、調整施設）周辺の草刈り
・水路及びポンプ吸水槽の泥上げ
・附帯施設の破損箇所や老朽化した箇所の補修

② 農道
＜例＞・路面・法面状態の確認
・路肩・法面の草刈り
・側溝の泥上げ

保全管理する活動の範囲と内容を記入します。

③ ため池

＜例＞・施設状況の確認（動作確認等）
・法面や取水施設周辺の草刈り
・ため池内の泥上げ
・附帯施設の破損箇所や老朽化した箇所の補修

（3）その他施設について行う活動

＜例＞・給排水施設及び鳥獣害防護柵の適正管理（補修・設置・撤去など）

3．地域の共同活動の実施体制

（1）組織の構成員、意思決定方法

作成した「構成員一覧表」や「規約」を利用します。

構成員　　**別添「構成員一覧表」のとおり**
意思決定方法　　**別添「○○○○規約」のとおり**

（2）構成員の役割分担

担い手農家、それ以外の農家、土地持ち非農家、地域住民などの参画について記入します。

① 農用地について行う活動

構成員	主な役割
担い手農家	**■ 畦畔・農用地法面の草刈り（可能な範囲で実施）**
担い手以外の農家	**■ 畦畔・農用地法面の草刈り（担い手農家の農地含む）**
農業者 地域住民（非農業者）	**■ 遊休農地等の発生状況の把握（点検） ■ 遊休農地発生防止のための保全管理**

② 水路、農道、ため池について行う活動

構成員	主な役割
農業者 （担い手農家含む）	**■ 水路内の泥の堆積状況の確認 ■ 水路及び附帯施設（ポンプ場・調整施設）周辺の草刈り ■ 水路の泥上げ ■ ため池の草刈り**
地域住民（非農業者）	**■ 水路の草刈り ■ 水路の泥上げ**
○○自治会	**■ 農道の路肩・法面状態の確認 ■ 農道の路肩・法面の草刈り ■ 農道側溝の泥上げ**
○○水利組合	**■ 水路の配水操作 ■ 水路の補修 ■ ゲート等の保守管理 ■ ため池の施設状況の確認（動作確認等） ■ ため池附帯施設の破損箇所や老朽化した箇所の補修**
・・・	**■ ・・・**

③ その他施設について行う活動

構成員	主な役割
農業者 （担い手農家含む）	**■ 給排水施設の管理（補修を含む）**
○○自治会	**■ 鳥獣害防護柵の管理（補修を含む）**

４．地域農業の担い手の育成・確保

地域計画に基づき、担い手農家、農地集積の現状及び目標を記入します。

（１）担い手農家の育成・確保

＜例＞

- Ｉターンも含めて、担い手農家が入りやすい環境（里親、研修等）を作るよう地域全体で検討していく。
- 高齢化が進んでいるので、技術を継承するためにも、後継者に対する施設や機械等の支援、新規就農希望者に対応できる体制（農機の再利用、農地の情報提供、研修の受入れ）を整えることで担い手を確保する。
- 入り作等の近隣の担い手との協力・役割分担に基づく保全管理を行う。
- 地域住民、新規・定年就農者等、新たな保全管理の担い手を確保する。
- ○○集落においては、担い手農家が少ないため、○○集落と共同で保全管理を行う。
- 農地の集積を行い、隣接集落の農業法人○○にお願いして担い手を確保し、保全管理については、集落の農業者も協力し、地域ぐるみで取り組む。

（２）農地の利用集積

農地中間管理事業の活用も検討します。

＜例＞

- 耕作放棄地が発生しないよう、農用地の状況、耕作者の状況を確認し、農地中間管理機構を活用した農地集積を進める。
- 昭和○○年代にほ場整備事業を実施した地域であり、小区画（20ａ）で整備されている。今後、農村環境を保全しつつ、積極的に農地の集積を図る。

５．適切な保全管理に向けて取り組む活動・方策

＜例＞

- 農地や施設、地域環境を保全するための農地周辺部の活動拡大や遊休農地の有効利用
- 地域を守る取組の魅力を情報発信し、活動への新たな参画者を募る活動
- 地域の景観・環境の維持等、地域資源の魅力を高め、関心を高める活動
- 保全管理の省力化のための簡易な基盤整備や機械化、保全管理に必要な施設整備
- 組織体制の強化や活動の拡大を図るための広域組織化やＮＰＯ法人化
- 地域内の中心経営体の育成・確保、農地集積を図り、中心経営体との役割分担や労力補完による保全管理
- 集落営農組織の構築・充実等を図り、集落を基礎とした農業生産体制の整備と併せた地域ぐるみの保全管理
- 地域外の農業生産法人や認定農業者への農地集積を進め、地域外の経営体との協力・役割分担による保全管理
- 広域的な農地利用の調整、近隣集落との連携、旧村や水系単位等での連携を図り、集落間の相互の労力補完や広域的な活動
- 地域住民の参画、地域外の団体や都市住民等との連携を図り、地域外を含む多様な地域資源管理の担い手の確保

「地域資源の適切な保全管理のための推進活動」を踏まえて、活動組織で検討してください。